

令和7年度石川県の食育の主な取り組み

【目的1】未来を担う子どもの健全な身体を培い、豊かな心を育む

(1) 家庭における食育の推進

施策の方向性	主な取り組み	担当部署 (関連ページ)
① 妊娠前からはじめる妊産婦の食育の推進	・ 妊婦に対する食育の推進 市町や医療機関等において、妊婦への保健指導や栄養指導に取り組みます。	少子化対策監室 (市町)
	・ いしかわプレ妊活健診の実施 妊娠前からの食を含めた健康管理を推進するため、将来子どもを望むご夫婦への健康教育について取り組みます。	少子化対策監室
② 食を楽しむ力(知る・育てる・選ぶ・調理する・食べる)の育成	・ 小学生食育チャレンジ事業 小学生やその保護者に対して、望ましい食習慣の定着を図ることを目的として、啓発教材(デジタル版食育ブック・チャレンジシート)を作成・配布する。保護者とともに食育を学び、児童が自分でチャレンジする目標を決め、7日間取り組みます。	少子化対策監室
③ 子どもの基本的な生活習慣の形成【重点】	・ 未就学児に対する食育の推進 食習慣を確立する時期である幼児期において、望ましい食習慣と生活リズムを身に付けることができるよう保護者向けの食育に関する冊子「子どもの食の困りごとQ&A～すくすく食生活サポートBOOK～」を作成し、家庭での活用を図ります。	少子化対策監室
	・ 子どもの生活リズム向上推進事業 子どもが家庭で「早寝・早起き・朝ごはん」等、基本的な生活習慣を振り返るカードに記録することを通して、生活リズムの向上を図ります。また、生活リズム向上に関する取り組み事例を紹介することにより、子どもの基本的な生活習慣の重要性について啓発を図ります。	生涯学習課

(2) 保育所、認定こども園、幼稚園、学校等における食育の推進

施策の方向性	主な取り組み	担当部署 (関連ページ)
④ 体験型食育の推進	・ 保育所等における「食育計画」の策定及び実践	少子化対策監室 (保育所等)
	・ 小・中・義務教育学校、特別支援学校における食育の推進 「食に関する指導の手引」を活用し、食に関する指導の全体計画を作成し、計画的に食育を推進します。また、栄養教諭、学校栄養職員等の資質向上のため、学校給食研究大会、栄養教諭等講習会を開催します。	保健体育課
	・ 「食に関する指導の手引」等に基づく指導の実施 学校給食や調理実習等を通じて、食事の準備やマナー等と併せて食文化についての知識を深めるとともに、家庭における食事作りへの参加や実践につながるよう、児童生徒に指導を行います。	保健体育課
⑤ 地域交流型食育の推進	・ いしかわ田んぼの学校推進プロジェクト事業 田んぼ、水路、ため池などを遊びの場とし、農業や農作物への理解促進と環境に対する豊かな感性を持つ子どもを育てるため、小学校教育のなかで地域と密着した体験型の環境教育を実施します。	農業基盤課
⑥ 給食を通じた食に関する理解促進	・ 学校給食調理コンクールの実施 地場産物(県産食材)をテーマとした学校給食調理コンクールを開催し献立内容の充実を促進します。	保健体育課
	・ 中学生学校給食献立コンクールの実施 中学生を対象に地場産物(県産食材)をテーマとした学校給食献立コンクールを実施し、学校給食の献立内容の充実を図ります。	保健体育課

【目的2】地域の食を次世代に伝え、地域社会の活性化を図る

(3)石川の伝統的な食文化の継承

施策の方向性	主な取り組み	担当部署 (関連ページ)
⑦ 石川の食文化の継承につながる食育の推進【重点】	・ 地域版食育推進計画の普及・認定・表彰 地域の町内会などの各種団体・機関等が、自ら実践する郷土色豊かな食育活動を「地域版食育推進計画」として認定します。	<u>少子化対策監室</u>
⑧ 給食での郷土料理等の積極的な導入	・ 【再掲】「食に関する指導の手引」等に基づく指導の実施 学校給食や調理実習等を通じて、食事の準備やマナー等と併せて食文化についての知識を深めるとともに、家庭における食事作りへの参加や実践につながるよう、児童生徒に指導を行います。	保健体育課
⑨ 食文化に関する情報の収集と発信	・ 石川の農林漁業まつり開催事業 いしかわの食文化伝承の観点を盛り込み、毎年秋に、石川の農林漁業まつりを開催します。農林水産物をPR(農林水産物の実物展示、各種体験など)し、消費者に対し、農林水産物の役割の理解促進に努めます。	<u>農業経営戦略課</u>
	・ いしかわの地産地消などホームページによる情報発信 地域で生産されたものを、地域で消費する「地産地消」に関する情報で、県内の旬の食材やそれらを使った代表的な郷土料理、加工食品、飲食店等へ紹介しています。	<u>ブランド戦略課</u>

(4)消費者と生産者等との交流を通じた地産地消の推進

施策の方向性	主な取り組み	担当部署 (関連ページ)
⑩ 子どもを中心とした農林漁業体験活動の促進	・ 【再掲】いしかわ田んぼの学校推進プロジェクト事業 田んぼ、水路、ため池などを遊びの場とし、農業や農作物への理解促進と環境に対する豊かな感性を持つ子どもを育てるため、小学校教育のなかで地域と密着した体験型の環境教育を実施します。	<u>農業基盤課</u>
	・ いしかわ耕稼塾「いしかわの農業学ぼうコース」 農作物の種まきから収穫までの様々な農作業体験実施し、農業に関心と理解を深めていただきます。	<u>農業経営戦略課</u>
⑪ 消費者と生産者の交流の促進	・ いしかわ農村ボランティア窓口の設置 農村でボランティアをしていただける県民や企業、大学のみなさまを「農村役立ち隊」、ボランティアの受入を希望する集落を「受け入れ隊」として登録させていただき、「農村役立ち隊」と「受け入れ隊」との協働活動を通じて、元気な里山づくりを推進しています。	<u>里山振興室</u>
	・ 「ふるさとの匠」活用事業 農林漁業に関する優れた技能を有し、来訪者に直接指導できる人材を発掘し、「ふるさとの匠」として登録し、技能を各種体験交流の場で発揮し、匠という人材を新たな魅力として発信することで、グリーン・ツーリズム人口の拡大を図ります。	<u>里山振興室</u>
⑫ 食品関連事業者等による地産地消の推進	・ 地産地消を推進する小売店・飲食店の認定・登録 地産地消に取り組む店舗を、「地産地消推進協力店」(小売店)として認定、あるいは「いしかわ『旬の地場もの』もてなし運動協力店」(飲食店)として登録し、県ホームページで情報発信することで、県産食材の消費拡大を図ります。	<u>ブランド戦略課</u> <u>地産地消協力店</u> <u>いしかわ『旬の地場もの』もてなし運動協力店</u>
⑬ 地場産物や環境に配慮した農業に関する情報提供と利用促進	・ 地産地消サポートデスクの設置 農林水産物の地産地消に関するあらゆる相談にワンストップで対応するとともに、県内の販路開拓に意欲的な生産者の情報収集・発信を行います。	<u>ブランド戦略課</u>
	・ 石川県ふるさと食品認証制度 県内で製造された加工食品で「主な原材料を県産農林水産物としたもの」、又は「古くから受け継がれてきた伝統的な技術によるもの」の中で、その品質や表示について一定基準に適合していることを県が認証する制度です。	<u>ブランド戦略課</u>
	・ 子ども食堂等食育推進事業 県内子ども食堂等に県産食材を提供し、利用する子どもたち及び保護者に対する食育を推進します。	<u>ブランド戦略課</u>
	・ 食品関連事業者の新商品開発および情報発信の支援 少量だが種類豊富な県産食材や、発酵食品をはじめとする加工技術の蓄積といった、本県食品産業が持つ強みを活用した商品開発を支援するとともに、各種展示会やイベントへの出展を通じたPRの取り組みを支援します。	<u>産業政策課</u>

【目的3】 県民一人ひとりが、健全な食生活を実践する力を身につける

(5) 個人が取り組む食育の推進

施策の方向性	主な取り組み	担当部署 (関連ページ)
⑭ 若い世代に対する食育の推進【重点】	・ 大学生・短期大学生による高校生への食育授業の実施 専門知識のある大学生・短期大学生が、自らの経験を生かし、一人暮らしを控えた高校生等を対象に食育に関する授業を実施します。	<u>少子化対策監室</u>
	・ 大学生・短期大学生による高校生への食育メッセージ発信事業 同世代の学生による高校生等の関心事・困り事を切り口とした食育情報や動画を県HPで発信します。	<u>少子化対策監室</u>
⑮ 健康寿命の延伸につながる食育の推進【重点】	・ いしかわヘルシー&デリシャスメニュー普及事業 生活習慣病予防に欠かせない適切な食生活が送れるよう、カロリーと塩分を控えめにしつつ、野菜はしっかり摂れる「いしかわヘルシー&デリシャスメニュー」を全ての食事の機会へ普及します。	<u>健康推進課</u>
	・ 「健康づくり応援の店」推進事業 県民の健康づくりを食生活の面から支援するとともに、適切な健康情報を提供するために、健康づくりのためのさまざまなサービスやヘルシーメニューの提供などを行う飲食店等を「健康づくり応援の店」に認定します。	<u>健康推進課</u>
	・ 歯と口腔の健康づくり支援事業 子どものむし歯予防や成人期の歯周病予防など、ライフステージに応じた歯と口腔の健康づくりを推進します。	<u>健康推進課</u>
	・ 歯科口腔保健人材育成事業 県民の歯科口腔保健の向上を担う人材や高齢期の口腔機能向上を担う人材に対する研修を行い、広く歯と口腔の健康づくりを推進します。	<u>健康推進課</u>
⑯ 高齢者に対する食育の推進	・ 低栄養予防に関する相談、情報提供 歯科医師、栄養士等の専門職が連携し、オーラルフレイル予防の支援を行う(モデル事業)	<u>長寿社会課 (市町)</u>

(6) 食育を支える地域環境づくり

施策の方向性	主な取り組み	担当部署 (関連ページ)
⑰ ボランティア等の育成・活動の推進	・ 食生活改善推進員の活動支援 研修会や料理教室等の開催により、地域の食生活改善普及活動を行う「食生活改善推進員」の活動を支援します。	<u>健康推進課</u>
	・ いしかわ食育コーディネーターの活動支援 地域の町内会や公民館等による「地域版食育推進計画」を支援する「いしかわ食育コーディネーター」の登録を促し、活動を支援します。	<u>少子化対策監室</u>
⑱ 各種団体等の連携・協力体制の推進	・ いしかわ食育推進委員会、庁内食育関係課担当者連絡会議等の開催	<u>少子化対策監室</u>
⑲ 食育の推進に関する情報提供	・ 食育の取り組み展示会 6月の食育月間に、県庁19階展望台ロビーにて、全庁的な食育の取り組みを展示し、県民に食育への普及啓発を図ります。	<u>食育関係部署</u>
	・ 食の安全・安心推進事業 情報誌「フードコミュニティーいしかわ」の発行や意見交換会の開催等、食の安全・安心に向けた取り組みを行い、食品に関するリスクコミュニケーションを推進します。	<u>食品安全対策室 (薬事衛生課)</u>
	・ センター講座、出前講座、キッズ・ラボ 食品等にかかる知識の普及や情報提供を目的に、実験講座等を実施します。	<u>消費生活支援センター(生活安全課)</u>
	・ 防災に関する啓発 県政出前講座や防災週間におけるキャンペーンなどを通じて備蓄などの自助に関する取り組みを推進します。	<u>危機対策課</u>

【目的3】 県民一人ひとりが、健全な食生活を実践する力を身につける

(6) 食育を支える地域環境づくり

施策の方向性	主な取り組み	担当部署 (関連ページ)
⑳ 職場における食育の推進	<ul style="list-style-type: none"> ・ 企業の「健康経営」総合推進事業 健康経営に取り組む企業を拡大し、その取組実践を支援することにより、働く世代の健康づくりを推進します。 ・ 特定給食施設等における食に関する情報提供 社員食堂などの利用者に対する健康や栄養に関する情報提供の実施等について指導、助言を行います。 ・ 【再掲】いしかわヘルシー&デリシャスメニュー普及事業 働く世代の食を通じた健康づくりを推進するため、企業の社員食堂で「いしかわヘルシー&デリシャスメニュー」の基準を満たす食事の提供を支援します。 	<p><u>健康推進課</u></p> <p>健康推進課、 各保健所</p> <p><u>健康推進課</u></p>
㉑ 食品ロス削減の推進 【重点】	<ul style="list-style-type: none"> ・ 「いしかわ版環境ISO」(学校・家庭・地域・事業者)への参加促進 食品ロスの削減は、地球温暖化防止にもつながることから、県民生活のあらゆる場面で、環境保全活動に取り組むことができる本県独自の仕組みである「いしかわ版環境ISO」(学校・家庭・地域・事業者・工場施設)において、取り組み事例を掲げ、県民に実践を呼びかけます。 ・ 循環型社会の形成に向けた普及啓発 表彰により、食品循環資源利用等の優れた取り組みを広く県民に紹介し、さらなる取り組みの推進を図る。 ・ 食品ロスの削減に向けた普及啓発 食品ロスの削減に向けて、家庭における取り組みや30・10運動など外食時の取り組み等を市町等と連携して推進するほか、食品ロス削減に取り組む飲食店等を「美味しいいしかわ食べきり協力店」として登録し、取組内容等を広く周知します。 ・ 家庭の食品ロス削減サポート事業(フードドライブ) 家庭で余っている食品の寄附を募り、福祉施設等へ提供するフードドライブを実施する事業者等の支援を行います。 ・ 家庭の食品ロス削減県民運動 「食品ロス削減月間」の10月に、家庭で取り組める食品ロス削減について啓発を強化します。 	<p><u>カーボンニュートラル推進課</u></p> <p><u>ブランド戦略課</u></p> <p><u>資源循環推進課</u></p>
㉒ 多様な暮らしに対応した食育の推進	<ul style="list-style-type: none"> ・ ひとり親家庭の子どもの居場所づくり事業 放課後児童クラブ終了後や学校の長期休暇中等のひとり親家庭の子どもの居場所をつくり、食事の提供等を行います。 ・ 子ども食堂開設準備支援事業 新たに子ども食堂を立ち上げる団体等に対し、準備費用として炊飯器等の購入費や食材費などの初期の開催費用を補助し、立ち上げへの意欲を後押しします。 ・ 子ども食堂アドバイザー派遣事業 新たに子ども食堂を立ち上げる団体等に対し、実際の運営者をアドバイザーとして派遣し、ノウハウを伝授します。 ・ 【再掲】子ども食堂等食育推進事業 県内子ども食堂等に県産食材を提供し、利用する子どもたち及び保護者に対する食育を推進します。 	<p>少子化対策監室 (市町)</p> <p><u>少子化対策監室</u></p> <p><u>ブランド戦略課</u></p>
㉓ デジタル技術を活用した食育の推進	<ul style="list-style-type: none"> ・ 【再掲】大学生・短期大学生による高校生への食育メッセージ発信事業 同世代の学生による高校生等の関心事・困り事を切り口とした食育情報や動画を県HPで発信します。 	<p><u>少子化対策監室</u></p>